

「人間の自由」と社会主義・共産主義——『資本論』を導きに(レジメ)

序論——資本主義はほんとうに「人間の自由」を保障しているか？

- Q 1、今日は、「社会主義・共産主義」のイメージが変わるお話しになるということですが？
- Q 2、「資本主義」や「社会主義・共産主義」とは経済の話なのですか？
- Q 3、そもそも「資本主義はほんとうに自由が保障された社会」なのでしょうか？
- Q 4、貧富の格差の拡大はどこまできているのでしょうか？
- Q 5、気候危機がとても不安です。危機はどこまできているのでしょうか？
- Q 6、社会主義への新しい注目や期待を感じます。世界ではどうでしょうか？
- Q 7、『『資本論』を導きに』が副題ですが、どういうことでしょうか？
- Q 8、「人間の自由」と未来社会について、日本共産党大会で突っ込んだ説明がされました。

第1の角度——「利潤第一主義」からの自由

- Q 9、そもそも「利潤第一主義」とはどういうことでしょうか？
- Q 10、「利潤第一主義」は資本主義だけの現象なのですか？
- Q 11、「利潤第一主義」はどんな害悪をもたらすのですか？
- Q 12、資本主義のもとでなぜ貧困と格差が拡大していくのでしょうか？
- Q 13、「あとの祭り」の経済とはどういうことですか？
- Q 14、どうすれば「利潤第一主義」をとりのぞくことができるのですか？
- Q 15、「利潤第一主義」から自由になると、人間と社会はどう変わるのですか？
- Q 16、「生産手段の社会化」と「自由」は深く結びついているということですね？
- Q 17、「生産手段の社会化」と「自由」の関係を論じたマルクスの文献を紹介してください。

第2の角度——「人間の自由で全面的な発展」

- Q 18、ここでの「自由」の意味は、第1の角度の「自由」とは違った意味ですね？
- Q 19、「人間の自由で全面的な発展」とはどういう意味ですか？
- Q 20、「人間の自由」についてのマルクスの探求の過程をお話してください。
- Q 21、搾取によって奪われているのは「カネ」だけでなく「自由時間」ということですね？
- Q 22、今の日本で、働く人は「自由に処分できる時間」をどのくらい奪われているのですか？
- Q 23、『『資本論』では「人間の自由」と未来社会について、どうまとめているのですか？
- Q 24、第1の角度の自由と、第2の角度の自由の関係について、踏み込んでお話しください。
- Q 25、「自由に処分できる時間」を広げることは、今の運動の力にもなるのではないですか？

第3の角度——発達した資本主義国での巨大な可能性

- Q 26、「利潤第一主義」がもたらすのは害悪だけなのでしょうか？
- Q 27、資本主義の発展のもとでつくられ、未来社会に引き継がれるものをお話してください。
- Q 28、「高度な生産力」の大切さはわかりますが、生産力って害悪をもたらす面もあるのでは？
- Q 29、「経済を社会的に規制・管理する仕組み」とはどういうことですか？
- Q 30、「国民の生活と権利を守るルール」も未来社会に引き継がれていくのですか？
- Q 31、「自由と民主主義」についてマルクスの立場、未来社会になったらどうなるのか？
- Q 32、「人間の豊かな個性」と資本主義、社会主義の関係についてお話してください。
- Q 33、今のたたかいが未来社会につながっていることが言えますね？
- Q 34、旧ソ連、中国のような社会にならない保障はどこにあるのでしょうか？
- Q 35、発達した資本主義国から社会主義に進んだ例はあるのですか？